

# E V 充電設備導入事例

## 京都バス株式会社

|        |  |
|--------|--|
| 設置時期   | 令和5年12月1日  |
| 設置業者   | 京都バス株式会社   |
| 所在地    | 京都市右京区嵯峨明星町1-1（嵐山営業所）<br>京都市左京区高野竹屋町5（高野営業所）             |
| 設置した設備 | 嵐山営業所 電気自動車用急速充電器（50kW） 1基<br>高野営業所 電気自動車用急速充電器（50kW） 1基 |
| 利用頻度   | 毎日1回（営業終了後）  |
| 設置目的   | E Vバス運用のため   |



電気自動車用急速充電器 本体（嵐山営業所）

### 導入者の声

- 走行音や排出ガスの低減による脱炭素化に向けた環境負荷軽減を目的とし、持続可能な社会へ向けた取り組みとしてEVバスを2両導入した。
- 自社沿線の特徴（大原・嵐山など）をバスラッピングに落とし込み、環境への配慮と地域の魅力発信の両立を担う。
- 地域交流においても、E Vバスを用いたイベントを実施している。また、観光地を運行する際は、その特徴的な車両から、利用者に好評を得ている。

### エコちゃんMEMO

地域活性化・周遊促進と環境負荷軽減を目的として導入されたEVバスは、外装だけでなく内装にもこだわりが感じられます。  
E Vバスの魅力として最初の馬力の強さや山の乗り道でも非常に滑らかに発進可能な点。また下り道では、回生ブレーキでモーターを発電機にでき無駄がない点を挙げられていました。  
また、現在のところEVバスは1営業所に1両の導入なので、いずれの営業所においても充電設備1基で問題なく運用出来ているとのことでした。

